第22期農業委員会委員と農地利用最適化 推進委員をご紹介します

何なものかと考えましたが、長 ない者が農業委員となるのも如 くお願いいたします。 一杯務めるつもりです。 農業に生活の軸足を置いてい よろし 新野 清 (広野)

力いたします。 の発展にお手伝いできるよう努 り、お引き受けすることとしま 術指導に従事していたこともあ 公平・公正な立場で地域振興

らく農業に関する研究開発や技

中間管理機構のもとで農地集積 用をどうするかです。その中で、 今後の課題は条件不利地の利活 集約化は一定程度進みました。 導入されて2期目に入ります。 経営体の役割も重要です。この ことを命題に頑張ります。 "中小・家族経営など』 多様な 改正農業委員会法の新制度が

推進委員…5名

り幸せと思います。

主食が地産品であることが何よ

より流通が麻痺する体験を通し、

加が微々たる貢献。コロナ禍に あり、堰上げや草刈りの行事参



願いいたします。 きたいと思います。 ともに耕作放棄地が増えている ることを希望して取り組んでい 作地に戻り、きれいな環境にな ことが見られます。少しでも耕 農業者の高齢化、 人口減少と よろしくお



小関 清喜 委員 (荒砥·十王地区担当)

業振興と耕作放棄地の発生防止 年々厳しさを増す中、 ました。農業を取り巻く環境が を賜り、当該委員を拝命いたし しくお願い申し上げます。 解消に微力ですが努めてまいり 地域の皆さまのご協力をよろ このたび、 地区区長会の推薦 地域の農

まのご協力ご理解を得ながら精

至らぬわたくしですが、皆さ

に委託しております。

米や野菜の産地が生活環境に

の経験はなく、田畑は農業法人

私は、農家の長男ですが農業

命されました。

このたび、農業委員として任

伊勢亀崇男

(鮎貝)



樋口金一郎 委員

(鮎貝)

強 委員 (鮎貝地区担当)

安彦

善晴 委員 安達 (東根地区担当)

が目立つ昨今ですが、少しでも いきますのでよろしくお願いい 地域に貢献できるよう努力して の地域も荒廃地、そして遊休地 て農地利用最適化推進委員とし いまま就任したところです。ど このたび、 組織や活動内容もわからな 奥山氏の後任とし



紺野 正光 委員 (鷹山地区担当)

いいたします。

ともご指導のほどよろしくお願

張りたいと思いますので、 す。活力ある農業を目指して頑

今後

の重要さを深く認識しておりま

厳しい農業問題の中で、

責務

農業の現状は年々厳しさを増していますが、農業委員会の皆さんにはわが町の農業振興とまちづく りのために、地域農業のリーダー役を担っていただきます。

任期は令和5年7月20日までの3年間です。

緒に考えていきましょう。 地域を豊かに発展させるために られています。そのような中で 考え方や生活様式の変化が求め 必要なことは何か、皆さんで一 大など、今までの仕事に対する ます。また、感染症の世界的拡 どの自然災害が多く発生してい ここ数年、 特に地震や豪雨な



村上 浩康 会長職務代理者 (浅立)

いきたいと思います。 業地域を守り、健全な発展に向 事務となっています。農業と農 地の利用の最適化の推進が必須 農業委員会の役割として、農 に就任することとなりました。 体となって活動に取り組んで 第22期白鷹町農業委員会委員 農業委員および推進委員が



小林 孝次 会長 (滝野)

展に努めてまいります。 くお願いいたします。 促進)を進め、農業の振興と発 の発生防止・解消、新規参入の 農地の集積・集約化、遊休農地 農地利用の最適化(担い手への 地域農業の実情を把握して、 よろし

> ます。 ります。

『かけ橋』を理念に掲げ、

頑張

よろしくお願いいたし

を守り、

力強い農業をつくる

かけがえのない農地と担い手

このたび、

農業委員に就任す



丸川 正博 委員 (横田尻)

齋藤永治郎 委員 (菖蒲)

伺いしながら、活動してまいり いいたします。 たいと思います。 動を通じ地域のご意見などをお 農地プランの会議など、日常活 どに向け、農地パトロールや人 耕作放棄地の発生防止・解消な ある中、担い手への集積・集約化 農地に対する多様な価値観が よろしくお願



(荒砥)

農家に育ったとはいえ、農業

私自身、

農業従事者としてま

存です。どうぞよろしくお願い いたします。 きながら務めさせていただく所 を取り巻く現状など知らないこ とばかりです。 皆さまからのご指導をいただ

> 任することとなりました。 ご推薦いただき、農業委員に就 だまだ未熟ではございますが

先輩

めさせていただきたいます。

委員の仕事を理解し、精一杯務 方にご指導をいただきながら、

ろしくお願いいたします。



匡樹 委員 児玉

願いいたします。 まいります。 どうぞよろしくお させるために微力ながら努めて ます。その農業を少しでも発展 さ、町民の豊かさがあると思い 地の変化をつくづく感じていま ですが、この白鷹町の農業耕作 ることになりました。 自身は農業従事者ではない 農業があって白鷹町の美し



鈴木 政司 委員 (畔藤)